

発行所

曹洞宗宮城県宗務所

仙台市泉区市名坂字檜町169-4

TEL 022(218)3801

FAX 022(218)3803

e-mail:sotou-miyagi@road.ocn.ne.jp

発行者 所長 小野崎 秀通

宮城県宗務所報



(大桂山 龍澤寺)



御挨拶

曹洞宗宮城県宗務所長

小野崎 秀通

我が待ちし秋は来りぬ

然れども萩の花ぞも

いまだ咲かずける

『万葉集』

秋を感じる季節となりましたが、今年の猛暑は特別と思うほど長期に亘りました。県内の気温も例年よりはるかに高く、熱中病を罹った人も多かったようです。

日本の気候の変化は、地球全体の影響を受け、温暖化の問題も世界中に影響をもたらし、自然環境まで大きく変わりつつあります。

東日本大震災以来、被災地の私どもは、大自然の驚異を思い知らされています。

震災による被災死者は関連死を含め二万余霊、その二分の一、一万余霊が宮城県内の犠牲者です。私も追悼慰霊供養を常に勤

めています。この未曾有の災害で必死に再興しようとしている人も多いのですが、家族を失った人、高齢となって自力再興できない方々も沢山います。自力再興できない方々には行政の福祉対策を期待せざるを得ませんが、悲しみ苦しんでいる方々には四無量心の慈悲喜捨の手を差し伸べなければなりません。幸い若手の僧侶による傾聴ボランティアなどが行われていることは有難いことです。寄り添う宗教者の多いことを願っています。

釜田宗務総長は「ともに願い、ともに寄り添い、ともに歩む」とスローガンを掲げていますが、ともにこれが実践されるならば、檀信徒、社会人からの信頼は篤いものとなり、我々宗侶は如何に実現して行くか。お互いに工夫弁道して行かねばなりません。

宗務所関係短信

寺族会活動内容

寺族会会長

第八教区 瑞雲寺寺族

中村 晶子



七月当山で寺族葬をいたしました。改めて感じたこと、それは「梅花のありがたさ」でした。そして迷ったり悩んだりする余裕もない内に養成所に送り込んでくれた亡き母に感謝した次第です。近年、梅花講員の老齢化に伴い、県大会への参加人数も減少傾向にあります。以前はシート一杯座り切れないほどぎっしりだった仙台市体育館にも、多くの椅子席を設けることができるところです。

寺族会としても、この状況を黙って見ておくべきではない、と感じ、今期は寺族全体で梅花に触れ、良さを再発見できるよう学習会に取り入れることにいたしました。これまで、ご縁の

薄かった方々にも少しずつ触れていただき、それぞれのお寺で、檀信徒の皆さんと一緒に楽しんでいく「きっかけ」になれば、と考えております。また改正された寺族の定義に基づき、「曹洞宗の宗旨を信奉する」寺族として、意識を持って取り組める活動を考えていきたいと思っております。



婦人会活動

婦人会会長

第二十一教区 清水寺檀徒

齋藤 京子



昨年十月「東北新生園慰問と

南三陸」の一日研修会

時に、辻前人権主事様から慰問に

際しての心構えのご指導を頂きました。又、

南三陸防災センターにおいては慰霊の読経と焼香をさせて頂き、買い物支援に伺い一日研修を無事終了しました。

被災地支援活動におきましては冬期に会員手作り刺し子コースター、ホットカイロ、忘れま箋、メッセージカードを添えて仮設住宅、被災寺院様にお届けいたしました。会としての単独支援活動は難しい面もあり、青年会様の「傾聴行茶」活動に年二回同行させて頂き、ボランティア活動に参加させて頂いております。



このように会の運営が円滑に

できますのも、所長・教化主事様はじめ職員の方々のご指導のおかげと感謝致しております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

今期青年会活動方針について

青年会会長

第十三教区 法山寺副住職



北村 暁 秀

震災以降「菩薩行」の実践に努めてきた当会の活動を今期も継続して参ります。

そこでスローガンを「自己を磨き、他に尽くさん」とし、「修行と教化」を強く意識しながら傾聴活動や慰霊行脚などの復興支援活動を継続しつつ、自己を磨く研修などもより充実したものを企画して参ります。

その実現のために従来の4つの委員会に加えて特設として教化委員会を新たに設置し、5つの委員会で活動しております。

従来の委員会は①法要法式研

修、②無聖紙面やHP、③傾聴活動やボランティア活動、④交流行事や慰霊行脚、いずれも教化に適っているかどうかを強く意識しながらの活動といたします。

さらに⑤特設の教化委員会は、布教化の可能性や方向性あるいは問題点などを探る研修を通

じて会員相互に学び合い、それぞれのご自坊や師寮寺における布教化活動に活かして頂けるものを目指します。

また、来秋開催される東北地方集会「宮城大会」をそれらの集大成とすべく活動して参りますので、益々のご理解ご協力をお願い申し上げます。

平成二十六年年度第二回現職研修会

平成二十七年二月十八日〜十九日 秋保 ニュー水戸屋

住職として

知っておきたいこと

第十九教区 大雄寺住職

金子 高幸



現職研修では「住職として知っておきたいこと」と題して、総合研究センター専任研究員、宇野全智師より講義を頂きました。

師はまず、私たち自身がきちんと「曹洞宗や禅の世界観を理解で



きているか」、「言語化して伝えられているか」を確認しなければならぬと話されました。また、師は檀信徒とのやり取りを話され、他宗の本尊称名のように「南無釈

迦牟尼仏と唱えれば極楽に行ける」と言える

のか。どうすれば悩み苦しむ人々に安らぎや安心を与えられるのか、私



達僧侶自身がきちんと決着をつけられているのかが大事だとも言われました。

悟りや修行とは「足し算はなく、引き算である」。何かを得たいと願うことなく、初めから備わっている仏を表わせば良いだけなのだとわれ、僧侶として日常や修行で体験した、その「法悦」を檀信徒に伝えることが大切であると話されました。さらに、道元禅師の言葉に触れ仏道修行の目的は衆生済度であり「求法救生」である。衆生に寄添い救おうと願う心が大切であるともいわれました。

震災

原発事故と人権

第九教区 龍興院副住職

高橋 恵一



「只管打坐」とは何の為なのか、「修証一等」とは何か、ということを私自身がきちんと決着できていないことを今更ながらに恥ずかしく感じました。日々の檀務に於いて住職として、教化者としてのつとめを怠っていたことも痛感しました。

多種多様な考え方が当たり前の時代。宗派や菩提寺という考え方も変わってきました。住職として宗侶として自信をもって曹洞宗を語り、教化活動出来なくてはならないとの念を強くした研修でした。

この度の研修において「震災、原発事故と人権」について、福島県宗議会議員、常円寺ご住職阿部光裕師よりお話を頂きました。

あの大地震から四年が経過し、

福島県とは隣県でありながらも、その現状を理解する情報はニューズばかりでした。そんな時に本研修において放射能問題の最前線に立っておられる阿部老師のリアルな話が聴けると思い、参加させて頂きました。



阿部老師は主に放射能除染活動と汚染土問題について熱くお話しされていました。「見えない雪」である降り積もった放射能を、今日も明日も、また次の日も除染していく。しかし、ホットスポット（建造物の側溝・コンクリートのひび割れ等）と呼ばれる所には、一度の雨や雪ですぐにまた溜まる。再び除染の繰り返し。

そして除染で出た汚染土の保管場所。阿部老師は腹をくくり自坊の裏山を仮置き場とされました。「人々の苦悩を取り除く事が仕事

だが、引き受ける事ではしか苦悩を受けてやれなかった」と。私自身に置き換えて考えてみても、ここまで自分で行動出来たか、行政任せにしているんじゃないかと、深く考えさせられる言葉でした。

老師は最後に「原発事故ではなく事件である。また風評被害も差別となる」と話されました。

原発事件から負のイメージと新たな思想が生まれ、身体にも精神にも影響を与え続けている原発問題。ある程度の事は解かっているつもりで

したが、改めてその困難さを確認させて頂きました。

本講習を機にさらに理解を深め、

微力ながらも貢献出来れば幸いです。



布教師協議会コーナー

共生の光の中で

第五教区

恵林寺住職



佐藤 正明

仏様の教えに叶った生き方とは何でしょうか。その中の一つが、「相手を我が身に引き当てて」という、思いやりの心、つまり仏の慈悲を深く思う生き方ではないでしょうか。

道元禪師は「衆生に同じく和して済度する行」、これを「同事行」とお示しになり積極的な実践を促しています。「同事行」とは「生きとし生けるものすべて大なる姿であり憎しみや愛情をも超えて他を慈しむ」ことに他なりません。道元禪師が中国で修行中、如浄禪師に坐禅の心得を訪ねた折、「多くの人々にはもちろんのこと、庭の虫たちにも救いの手を差しのべるよう、慈悲の心を第一とせよ」と教示されました。

ある時、私は新聞の記事に釘づけになりました。中学三年生の女子の母親の一文です。学校でのいじめが原因で不登校となり、卒業式も欠席。ある日、学校の校長先生の一通の手紙がきっかけでこの子だけの卒業式が開かれることになりました。

両親や教職員の見守る中、彼女が卒業証書を手にした瞬間、女性の校長先生は力一杯彼女を抱きしめました。そして耳元で「一番辛かったのはあなたよね」とだけ言いました。彼女は身体を震わせて大粒の涙を流すばかりでした。

「海の水を辞せざるは同事なり。この故によく水あつまりて海となるなり」。相手を我が身にひきあて、分け隔てなく全てを包み込む慈しみこそ、「同事行」の実践です。これが「共生の光の中で」仏様の教えに叶った一つの生き方なのです。

生活の中の仏教語 「意地(いじ)」

第一教区 善徳寺住職 中澤金乗

「意地」という言葉を聞きます

と、「意地が悪い」「意地を張る」「意地を通す」「意地がきたない」など悪い意味でつかわれることも多いようですが、仏教では「意地」の「意」は六根というセンサーの一つで、思慮、分別のことです。「地」は心が存在する場所、すなわちものを考え判断する作用であり、行動のすべてが心から生まれることを言います。

今、わが国に於いて国技大相撲が、大いに盛り上がっています。盛り上げている要因の一つに「スモジョ(大相撲ファンの女性)」の存在があるといわれています。大相撲のテレビ放送を見ても、場内の歓声の多くを「スモジョ」が占めているように思えます。大相撲ファンの一部の人は、最近の大相撲は外国人力士の活躍が著しいため、「つまらない」と感じられる人も多くいます。大相撲人気の継続のためにも、我が同胞の活

躍を祈るところです。

さて、宮城県の大相撲の歴史を振り返れば、過去に横綱四名を輩出していますが近年は、五城楼、青葉山、青葉城の三人の関取が上げられます。

三人の関取の中で注目するのは「青葉城」関です。彼は仙台市太白区出身であり、仙台市立中田中学校の卒業生でして、私の二年後輩です。相撲経験は皆無でしたが、中学校卒業直前に横綱大鵬にこれが抱き、横綱の所属する二所ノ関部屋に入門し、昭和三十九年三月場所で初土俵を踏みます。

同期にはのちに関脇となる高見山、黒姫山がおり、このことが昭和六十一年七月までの長期間に亘った力士生活を送ることが出来た、要因の一つと言えます。しかし、注目すべき所はこれだけではありません。

青葉城関は初土俵から引退するまでの二十二年四か月の間、出場

回数一六三〇回にして一度も休場せず、連続出場回数は歴代一位であり、このことは世界でも有名なギネスブックにも登録されまして、見事という以外に称賛の言葉が見つかりません。

青葉城関が連続出場を続けるこ

青少年教化委員の活動について



第十五教区

青少年教化委員

金秀寺 副住職

酒井 禅悦

青少年教化委員の主な活動の内容は、演劇を通していじめはダメだよ。ということを子供たちに伝えております。

去年までは、『すてきな渋柿』という演題での演劇でしたが、今年には新たに脚本が完成しました。毎年同じ内容の演劇ばかりでは：という声にも応えるべく何度も内容を検討し確認して『ゆうきはな』という脚本が完成いたしました。内容としては、現実には居ないオニが出てきたり、現代社会の

とが出来たのは、大きな怪我と病にかからない丈夫な体を持つとともに、「休場することは棄権すること」という信念の下、仏教的な「意地」を持ち続けたことと言えます。

要素も取り入れた想像もつかない迫力ある内容になりました。

主な公演時期は、夏休み期間中の緑蔭禅や子供会などで、お寺や学校、幼稚園、保育園等が会場です。

また、演劇のほかに子供たちとの触れ合いコミュニケーション、各夏祭りでのお手伝い、徒弟研修会のお手伝いなど将来の担い手の育成：とまでは言い過ぎですが、お坊さんの役割とは、様々な役割があることを少しでも感じ取っていただけたらと活動しており、多くのことを学んでおります。物事を伝えるという難しさを今後私自身の課題として活動に取り組んでいきたいと思えます。

平成26年度曹洞宗宮城県宗務所事業報告書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

月	日	曜日	担当	内 容	摘 要
4	9	水	梅 花	養成所初級	
	10	木	梅 花	養成所上級	
	15	火	教 化	布教委員会	
	17	木	教 化	婦人会総会	
	25	金	宗務所	住職勤続祝賀会	仙台新寺斎場 清月記
5	1	木	庶 務	監査会	
	7	水	梅 花	養成所初級	
	8	木	梅 花	養成所上級	
	14	水	教 化	寺族会総会(15日まで)	松島一の坊
	15	木	庶 務	責任役員会・所会(定例・決算)	
	19	月	教 化	布教師検定合格対策研修会	
	27	火	宗務所共催	ソフトボール大会	富谷町総合運動公園
			梅 花	梅花流全国奉詠大会	島根県出雲市浜山公園カミアリーナ
6	3	火	梅 花	県大会委員会	
	4	水	教 化	護持会総会・特派布教連絡協議会	
	9	月	梅 花	養成所初級	
	10	火	梅 花	養成所上級	
	16	月	梅 花	特派講習会(20日まで)	
	23	月	教 化	第一回現職研修会(24日まで)	ホテル松島大観荘
	30	月	教 化	特派布教師巡回布教(7月4日まで)	
7	10	木	管 区	大本山總持寺二祖峨山韶碩禪師650回大遠忌予修法要	ホテル松島大観荘
	11	金	管 区	管区集会	ホテル松島大観荘
	14	月	梅 花	養成所初級	
	15	火	梅 花	養成所上級	
8	29	金	庶 務	監査会	
9	2	火	梅 花	養成所初級上級合同	21教区林泉寺
	12	金	梅 花	県奉詠大会	仙台市体育館
	15	月	宗務所	所報90号発行	
	17	水	宗務所	宗議会議員選挙投票日	
	24	水	宗務所	選挙会	
10	8	水	梅 花	養成所初級	
	9	木	梅 花	養成所上級	
	14	火	教 化	護持会本山研修会(16日まで)	大本山永平寺他
	17	金	梅 花	検定会	13教区法山寺
	23	木	梅 花	検定会	17教区雙林寺
	29	水	梅 花	検定会	2教区林香院
11	5	水	梅 花	養成所初級併設検定会	
	13	木	梅 花	養成所上級併設検定会	
	19	水	宗務所	選挙会	
12	2	火	梅 花	養成所一泊研修所(3日まで)	ホテルニュー水戸屋
	10	水	庶 務	責任役員会・所会(臨時)	
1	30	木	庶 務	監査会	
2	4	水	梅 花	養成所初級	
	5	木	梅 花	養成所上級	
	6	金	人 権	災害対策委員会・後継者対策委員会	
	9	月	教 化	布教委員会	
	18	水	教 化	第二回現職研修会(19日まで)	ホテルニュー水戸屋
	4	水	梅 花	特別講習会(5日まで)	ホテルニュー水戸屋
	12	木	梅 花	養成所初級	
	13	金	梅 花	養成所上級	
	16	月	宗務所	責任役員会・所会(定例・予算)	

平成27年度曹洞宗宮城県宗務所事業計画書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

月	日	曜日	担当	内 容	摘 要
4	13	月	梅 花	梅花養成所初級	
	14	火	梅 花	梅花養成所上級	
	15	水	教 化	布教委員会	
	23	木	教 化	婦人会総会	第2教区 妙心院
	30	木	宗務所	住職勤続祝賀会	仙台新寺斎場清月記
5	11	月	梅 花	梅花養成所初級	
	12	火	梅 花	梅花養成所上級	
			宗務所	監査会	
	19	火	教 化	寺族会総会（20日まで）	松島一の坊
	22	金	宗務所	所会	
27	水	梅 花	梅花流全国奉詠大会（28日まで）	横浜市 パシフィコ横浜	
6	3	水	教 化	護持会総会・特派布教師連絡協議会	
	8	月	梅 花	梅花養成所初級	
	9	火	梅 花	梅花養成所上級	
	15	月	梅 花	梅花特派講習会（20日まで）	
	24	水	教 化	現職研修会（25日まで）	
	29	月	教 化	特派布教師巡回布教（7月3日まで）	
7	13	月	梅 花	梅花養成所初級	
	14	火	梅 花	梅花養成所上級	
8	21	金	教 化	徒弟研修会	
	27	木	宗務所	予備監査会	
9	1	火	教 化	所報92号発行	
	2	水	梅 花	梅花養成所合同	
	3	木	宗務所	監査会	
	16	水		梅花流宮城県奉詠大会	仙台市体育館
10	8	木	梅 花	梅花養成所初級	
	13	火	梅 花	梅花養成所上級	
	16	金	梅 花	宗務所検定会	
	22	木	梅 花	宗務所検定会	
	26	月	教 化	護持会本山研修会（28日まで）	大本山總持寺他
	30	金	梅 花	宗務所検定会	石巻市 法山寺
11	9	月	梅 花	梅花養成所初級併設検定会	
	10	火	梅 花	梅花養成所上級併設検定会	
12	1	火	梅 花	梅花養成所一泊研修会（2日まで）	秋保ホテルニュー水戸屋
1	29	金	宗務所	監査会	
2	1	月	梅 花	梅花養成所初級	
	2	火	梅 花	梅花養成所上級	
	5	金	人 権	災害・後継者対策委員会	
	10	水	教 化	布教委員会	
	16	火	教 化	現職研修会（17日まで）	
	24	水	梅 花	特別講習会（25日まで）	秋保ホテルニュー水戸屋
3	1	火	教 化	所報発行 93号	
	7	月	梅 花	梅花養成所初級	
	10	木	梅 花	梅花養成所上級	
	15	火	宗務所	所会	

宗務所からのお知らせ

教区長選挙

平成二十七年五月十日、任期満了に伴う教区長選挙が行われ、新しい教区長が選任されました。新

議員となります。教区長は宗務所条例により、所会

第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	第9	第10	第11	第12	第13	第14	第15	第16	第17	第18	第19	第20	第21
教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長	教区長
87番	30番	476番	95番	114番	148番	170番	193番	253番	257番	284番	330番	311番	369番	384番	410番	414番	465番	154番	226番	70番
明川寺	壽徳寺	福定寺	耕龍寺	東禅寺	渓水寺	槽川寺	圓幢院	桂雲寺	東溪寺	西雲寺	天星寺	照源寺	冷松寺	大雄寺	青龍寺	虎溪寺	松岩寺	高音寺	真昌寺	興禅寺
渡邊泰信	熊谷晴生	山田達磨	清水了祐	内嶋昌博	穴戸尚義	三田村道雄	永演文義	花山智信	宮崎英行	米谷正信	小松賢信	三宅哲也	大崎俊二	小島孝尋	工藤龍	鈴木明浩	佐藤澄隆	岡崎正利	笠嶋雅彦	渡邊悦

所会人事

五月二十日、平成二十七年年度決算所会が行われました際、所会人事に関する議案が上程、選考委員会の審議の上、所会議長・所会副

議長・予算委員長・決算委員長・予算副委員長・決算副委員長・監事が選任されました。

所会人事

役職	教区	寺番	寺院名	氏名
議長	11	284番	西雲寺	米谷正信
副議長	2	30番	壽徳寺	熊谷晴生
予算委員長	7	170番	槽川寺	三田村道雄
決算委員長	10	257番	東溪寺	宮崎英行
予算副委員長	17	414番	虎溪寺	鈴木明浩
決算副委員長	15	384番	大雄寺	小島孝尋
監事	6	149番	喜松院	村上孝郎
監事	10	263番	西林寺	佐藤孝基
監事	20	226番	真昌寺	笠嶋雅彦

後継者対策委員

役職	教区	寺番	寺院名	氏名
第4教区長	95番	耕龍寺	清水了祐	
第6教区長	148番	渓水寺	穴戸尚義	
第7教区長	170番	槽川寺	三田村道雄	
第11教区長	284番	西雲寺	米谷正信	
第12教区長	330番	天星寺	小松賢信	
第14教区長	369番	冷松寺	大崎俊二	
第16教区長	410番	青龍寺	工藤龍	
第17教区長	414番	虎溪寺	鈴木明浩	
第18教区長	465番	松岩寺	佐藤澄隆	
第19教区長	154番	高音寺	岡崎正利	
青年会会長	298番	法山寺	北村暁秀	
寺族会会長	188番	瑞雲寺	中村晶子	

災害対策委員

役職	教区	寺番	寺院名	氏名
第1教区長	87番	明川寺	渡邊泰信	
第2教区長	30番	壽徳寺	熊谷晴生	
第3教区長	476番	福定寺	山田達磨	
第5教区長	114番	東禅寺	内嶋昌博	
第8教区長	193番	圓幢院	永濱文義	
第9教区長	253番	桂雲寺	花山智信	
第10教区長	257番	東溪寺	宮崎英行	
第13教区長	311番	照源寺	三宅哲也	
第15教区長	384番	大雄寺	小島孝尋	
第21教区長	70番	興禅寺	渡邊悦	



サッカー日本代表キャプテン長谷部誠選手、サッカー好きの方ならワールドカップでの活躍を御覧になっているでしょう。長谷部選手との出会いは東日本大震災がきっかけで、私が園長を勤めているあさひ幼稚園が津波に流され、園の再開に苦慮している時でした。被災した幼稚園に対する日本ユニセフ協会からの支援の話があり、そこで当園でも仮園舎の建設支援についてお願いしたところ、快く引き受け頂きました。

多くの方々からの善意で出来た仮園舎、その中でも最大の功労者が長谷部選手でした。著書「心を整える」の印税、チャリティバーザーの売り上げ等、多額をユニセフに寄付し、それが幼稚園の建物として使われたのです。それだけではなく、震災後、公民館を借りて園を再開した時に、園児を励ますために来

た選手か保育士になりたいというものでした。今、プロサッカー選手として世界で闘い、そして幼稚園で子ども達と仲良く遊ぶ姿を見ると、夢を実現する為に努力し、それを叶えているのだな、という思いです。試合での激しい相手選手との競り合い、子ども達との笑顔での交流を見ると、真面目で優しく、い

人物随聞記 (10)



長谷部誠先生

南三陸町 大雄寺住職
小島 孝 尋師

てくれました。それから毎年園児達の為に人形芝居、読み聞かせ等、「長谷部先生」として子ども達に接し、楽しい一時を過ごしています。いつも大きな試合の後、疲れが溜まっているのに、そのような気配も見せず子ども達と触れあう姿を見ると本当に頭が下がる思いです。彼の小学校時代の夢は、サッ

つでも真剣に物事に当たる、そんな彼の性格が見えます。彼からの多大な寄付によって新しい園舎が出来、又「長谷部先生」として毎年子ども達との交流を欠かさない、震災前には何の縁もなかった両者が、この震災によって出会うことが出来た事は、何とも不思議なご縁です。震災で通う幼稚園が無くなっ

てしまった子ども達の為に、お金だけでなく、毎年笑顔で接してくれている姿は、何の見返りも求めない、強いて上げれば子ども達の元気な姿や笑顔の為にしている、正に布施行のそのものではないかと思えます。この震災で、多くのスポーツ選手が被災地の子とも達を元気づける為に、色々な地域でそれぞれ活動しています。あさひ幼稚園で学んだ子ども達にとっては、長谷部選手が「長谷部先生」として一緒に過ごした時間が一生の思い出として残ることでしょう。



おすすめの本

第十教区 美里町

興安寺 住職 熊本 俊龍

『未来史閲覧一・二巻』

著者／産経新聞社『未来史閲覧』

取材班

発行／産経新聞ニュースサービス



私がこの本を手にしたのは、叔父の紹介でした。宗教学以外に広く学べ…と訓示されました。

内容的には…本書から転用し『地底開発、宇宙のナゾなどの大型プロジェクトから、老化現象、ゴミの再資源化など、身近な健康や暮らしにかかわるテーマまで、その「未来」を幅広く取り上げ、難解な研究成果を分かりやすく解説、科学技術と未来社会の在り方を…新聞協会賞（平成八年度）に値する』

今後も「学び」を深めてまいります。と思います。

第十二教区 石巻市

海藏庵 住職 佐竹 泰生

「森信三講録

西郷南洲の遺訓に学ぶ」

致知出版社



内村鑑三の「代表的日本人」にも取り上げられていますように「西郷南洲（隆盛）」は近世の日本の偉人で多くの方はご存知だと思います。

本書は「南州翁遺訓」という維新直後に庄内藩士が薩摩まで留学し直接西郷翁に学んだ語録を国民教育の師父といわれた「森信三」先生が戦前に講義なされたものです。まえがきにもありますが西郷翁の「為政」（政治を司る立場）と「立致」（教育者として）について論述されています。

凡そ宗門とは無関係のように思われますが、日ごろ多くの檀家さんと接している私たち宗侶にとって大いに参考になると思っておすめさせていただきます。

機会がありましたらなお読みいただければ、選者として幸いです。

「精進料理」

冷製トマトの梅こぶジュレ

梅こぶジュレ

第十四教区

宗恵寺 副住職 長尾靖樹

【材料】（3人分）

トマト中玉	3個
梅こぶ茶	10g
かいわれ大根	少々
塩	小さじ1
粉ゼラチン	5g
水	200ml
氷水	適量

【作り方】

1 トマトは皮に軽く十字の切り口を入れ、沸騰した鍋に入れる。切り口を入れたところの皮が捲れてきたら、氷水で冷やしながらか皮をむく。むいたトマトは冷蔵庫で冷やしておく。

2 200mlの水のうち、150mlを鍋で沸し、沸騰したら梅こぶ茶を入れ軽くかき混ぜる。残りの50mlの水でゼラチンをとかし、鍋にだまに入れてまにならないようにかき混ぜる。溶けたら容器に移し、冷蔵庫で冷やして固める。

3 かいわれ大根はさつと熱湯にくぐらせ、水で冷やす。

4 ジュレを包丁でたたき、器に盛る。その上に冷やしたトマトをのせ、上にかいわれ大根をのせる。



人権コーナー

ハラスメントについて

人権主事 亀井光昭

現在、宗門の最重要課題として、過去帳の差別戒名並びに差別図書、さらに檀信徒一般に知らせる本堂張り出しの年回忌表の件がありま

す。この件については、曹洞宗報による告示に従い、各寺院において真摯に受け止め、改善していただかなければならない問題です。

さて、現代社会において様々なハラスメント(嫌がらせ)が起こり社会問題となり、人間関係が損なわれております。たとえば、学校現場に於いては、「いじめ」の問題がエスカレートし、自死にまで追いやられて尊い人命を失っています。新聞報道によると、二〇一三年度の宮城県の認知件数は千人当たり六十九人、一七、五六七件が認知され、全国平均十三人に對し、全国四位という悪い高順位となっております。宮城県教育委員会は「各校が細やかに調査している証し。件数の多さはマイナスと捉えていない」と説明している。

教育現場はこれまで、いじめを認めたくない傾向でありました。このようにハラスメント問題は表面には表れにくいものです。

特にパワ・ハラは職務上、地位や権限を背景としてのハラスメントで、口頭で行われることが多い。セク・ハラは性的発言や行動により、尊厳を傷つける。マタ・ハラは妊娠や出産を理由に職場などで精神的、肉体的にいじめや嫌がらせを受けている。ジェンダーは社会的な性差で、差別するハラスメントです。この他にもたくさんハラスメントが挙げられますが、会社や社会の問題として傍観するのではなく、常に身の回りの問題として認識していなければなりませんし、屈辱的な深い傷を負った被害者に対し、メンタルケアのできる宗教者でありたいものです。今後、宗務所としても、人権研修で学習してゆきたいと考えています。

第十三教区

龍澤寺沿革

大桂山 龍澤寺住職 山脇裕三



当寺は、永禄二年(一五六〇年)開基でもある末永家の山林・土地の寄進を享け、町内、天雄寺六世、大桂舜應大和尚を請して開闢されました。

本尊は靈山会上の拈華微笑の釈迦牟尼佛、脇侍は摩訶迦葉尊者と阿難尊者です。

現在の本堂、庫裡は十七世中興、大應梅堂大和尚の代の天保、嘉永年間に再建されたもので現在まで二十二代を数えます。

浜の寺とは言え、山奥に



あったため、東日本大震災、大津波にも流されず、しばらく地域の人々の避難所になりました。

表紙写真説明

新命住職

第十九教区	158番	海蔵寺	石龍	義道師	27・1・23
第二教区	29番	秀林寺	計良	弘信師	27・3・27
第十二教区	333番	江林寺	武山	悟峯師	27・3・27
第十四教区	359番	保昌寺	沼田	芳明師	27・3・27
第一教区	74番	金剛寺	根本	秀逸師	27・7・31
第九教区	237番	円通院	花釜	泰寛師	27・7・31
第十一教区	277番	長音寺	秋山	公純師	27・7・31
第十三教区	292番	永巖寺	本多	賢浩師	27・7・31

結制修行

(一層の弁道精進を祈ります)

第五教区	130番	保昌寺	(平成27 夏・中・初会)
法幢師	水澤	智孝師	
首座	齋藤	由堂兄	

第一教区 8番 大満寺

(平成27 夏・後・初会)

法幢師	西山	円明師
首座	カイザ	修道兄

遷化

(謹んで弔意を表します)

第二十教区	225番	成田寺住職	三田	経雄師	81歳
第十二教区	333番	江林寺住職	武山	梅芳師	79歳
第十六教区	402番	仙翁寺東堂	平塚	兼堂師	87歳
第七教区	178番	龍巖寺住職	加藤	春雄師	86歳
第四教区	112番	法雲寺寺族	戸田	まつ様	76歳
第八教区	191番	慈恩院寺族	高島	英子様	59歳
第十一教区	275番	観音寺寺族	渡邊	圭子様	82歳
第三教区	42番	鳳寿寺寺族	鈴木	梯子様	67歳

逝去

(謹んで弔意を表します)

第十七教区 444番 26・11・5

吉祥寺寺族 菅原ひさ子様 90歳

第八教区 199番 26・12・3

西福寺寺族 菅原 いち様 98歳

第二十一教区 63番 27・3・19

正法寺寺族 大窪いくよ様 98歳

業務のお知らせ

「現職研修」及び「梅花流宮城県奉詠大会」開催日は宗務所職員不在となります

所報91号訂正

結制安居	第16教区	410番	瀧龍寺	↓	青龍寺
遷化	第1教区	10番	瀧澤寺	↓	瀧澤寺
	第5教区	113番	龍島院	↓	127番
逝去	第1教区	10番	瀧澤寺	↓	瀧澤寺

編集後記

例年になく天候不順、各地でのゲリラ豪雨による被害、又、今年の暑さは異常で、これ程真夏日が続いた年があったでしょう。その影響で熱中症救急搬送者が急増。県内では死者も出る異常事態、因みに、本県の搬送者は八月十六日現在一〇五三名、内、死亡者三名と例年の倍以上の深刻な事態となっております。

まず「暑さ寒さも」と申しませんが、皆様には御身御自愛專一にて檀信徒の方々共々お過ごし頂ければと存じます。

○所報九十二号をお届けいたします。本号も多くの方々からの原稿を頂き、心から感謝申し上げます。又、前号では訂正箇所がありました事お詫びいたします。

○宗門に関わる情報の提供をお願いいたします。

宗務所長名の檀信徒用感謝状
弔辞を準備しております。
お問い合わせください。